



PRESS RELEASE

2015年9月10日

JGC アメリカ社が大型石化コンプレックスの基本設計役務を受注

日揮株式会社

日揮株式会社（代表取締役会長 佐藤雅之、横浜本社 横浜市西区みなとみらい 2-3-1）の海外法人である JGC アメリカ社は、米国ベクテル社（リーダー）、および韓国サムソンエンジニアリング社と共同で、PTTGC America 社が、米国オハイオ州で推進する大型石油化学コンプレックス建設プロジェクトに係わる基本設計役務（FEED: Front End Engineering Design）を受注致しましたのでお知らせします。プロジェクトの詳細は、下記の通りです。

記

1. 契約先： PTTGC America LLC
(PTT Global Chemical 社のアメリカ法人)
2. 建設場所： アメリカ合衆国オハイオ州ディリーズ・ボトム
3. 契約： エチレン製造設備(100万トン/年)を含む
大型石化コンプレックスの新設に係わる基本設計役務
4. 受注金額： 非公表
5. 競争スキーム： 2グループによる FEED コンペティション
6. 納期： 非公表
7. プロジェクトの概要：
本プロジェクトは、米国においてタイ PTT Global Chemical 社が主導する大型石化コンプレックス建設プロジェクトです。顧客は、北米で開発・生産が進む安価なシェ

ールガスを原料にエチレンをはじめとする石油化学誘導製品を生産し、本プロジェクトの実現を通じて、増加する石化製品への需要に対応することを計画しています。

今回の基本設計役務の受注にあたっては、米国エンジニアリング大手ベクテル社、および韓国サムソンエンジニアリング社の知見に加え、日揮グループが保有するエチレンプラント建設における国内外での実績が高く評価されたものと考えています。

当社グループは、2011年度から5年間の中期経営計画「NEW HORIZON 2015」をスタートさせ、国内および海外グループ会社の相互連携によるEPCビジネス強化・拡大策を推進しています。北米地域では、今後もエチレンをはじめとする石化案件が多数出てくるものと見込まれており、当社は、JGCアメリカ社と共同で、さらなるプロジェクトの獲得を目指し、今後も積極的な営業活動を展開していく所存です。

以上

お問い合わせ先：日揮（株）広報・IR部
遠藤／斉藤

TEL 045-682-8026

E-mail : endo.takeshi@jgc.com

saito.takuya@jgc.com